

“日本の食品” 輸出 EXPO に出展

10月10日(水)から13日(金)の3日間、輸出に向けた

業界最大の展示商談会「第2回“日本の食品”輸出 EXPO 展示会」が幕張メッセ(千葉県千葉市)で開催された。

展示会では、国内の関連企業が出展する中、宮崎漁連ブースでは、輸出事業の実現を目指す県内水産加工企業4社と連携して展示ブースの運営を行った。来場者は、国内の商社同行の外国人バイヤーが殆どであったが、中には国外バイヤー単独の訪問もあり、通訳を交えての商談も行った。

今回、輸出する対象国の施設登録といった課題点もあり、輸出実現に向けた対応策も早急に行いたい。

また、本県選出の江藤拓衆議院議員(総理大臣補佐官)の来訪を受け、出展品の概要や商談概要、本会の取り組みについての説明も行った。

主催者発表による3日間の公式来場者数は延べ14,634人となった。

宮崎漁連ブース出展企業(順不同)

- (有)丸哲
- (有)道前商店
- (有)古澤水産
- (株)ミヤスイ商事

